

御菌小だより

発行人 深川 昭久

「体育授業参観」延期

軽暑の候、皆さまにおかれましてはご健勝のことと存じます。

さて、新型コロナウイルス感染症の陽性者が減少傾向にあり、いろいろな規制が緩和されてきている旨の報道が目につきます。しかし、御菌小学校ではゴールデンウィーク明けから徐々に感染者が増え、学級閉鎖、学年閉鎖を行わなくてはならない状況となり、5月28日に予定していました「体育授業参観」を急遽、6月23日に延期しました。申し訳なく思いますがご理解・ご協力をお願いします。

なお、6月23日実施の体育授業参観では、6月下旬の梅雨時期で暑さと熱中症のリスクを考慮し運動場での活動時間を短くするために団体競技はプログラムに入れていません。

◎本校の教育目標です。御菌小全教職員、力をあわせて取り組みますのでよろしくお願い致します。

《学校教育目標》

御菌小学校教育目標

豊かな心と創造性と確かな学力を土台とした、生きる力を備えた子ども育成

めざす子ども像

- ・人の考えに耳を傾け、互いに学び合い、高め合う子ども
- ・自分の考えに自信をもち、分かりやすく表現できる子ども
- ・学んだことを実行できる実践力をもった子ども
- ・命を大切に、健康で明るい子ども

めざす学校像

- ・自分も仲間も大切にでき、登校が楽しい学校
- ・学習に真剣に取り組み、自分の力が伸ばせる学校
- ・保護者や地域に信頼される学校
- ・職員が働く喜びを感じる学校

めざす教師像

- ・子どもよさを引き出し、可能性を高める教職員
- ・保護者や地域の願いをくみ取れる教職員
- ・互いに連携し、指導力や学校運営の向上に努める教職員
- ・ライフワークバランスを大切にする教職員

《児童のマスク着用について》

基本的な感染症対策としてマスクの着用をすすめてきましたが、熱中症が懸念される夏季を迎えるに当たり、国より「体育の授業や運動を行う場合、または登下校時など、熱中症対策を優先させるべき場合については、児童生徒にマスクを着用しないように指導する。ただし、その場合には、身体的距離を十分に確保すること、会話を控えることも併せて指導する」旨の通知があり、教職員に周知しました。

また、リーフレット「子どものマスク着用について」（厚生労働省／文部科学省）を活用し、児童生徒及び保護者に対しマスクの着用が必要ない場面を周知し、指導や説明をするようにということを受け、学校では各担任が指導・説明を行いました。ご家庭でもお子さんとリーフレットを見ながら話し合ってください。

なお、マスクが必要ない場面において、児童生徒のマスクの着用を禁止する趣旨ではなく、熱中症対策を講じた上で、着用の希望する児童生徒にも配慮します。

※リーフレット「子どものマスク着用について」（厚生労働省／文部科学省）は全児童に配布しました

《行事等の紹介》

○避難訓練（4月23日）

地震を想定した避難訓練でした。午前10時45分に校内放送が入り、地震想定での避難訓練が始まりました。まずは、机の下に入り頭や体を守りました。次に揺れが収まったということで運動場に避難をしました。「お・は・し・も」という言葉で事前指導を受けていたこともあって、課題はあるものの全体的にはスムーズに行動できました。



●お・・押さない ●は・・走らない ●し・・しゃべらない ●も・・・もどらない

○遠足（4月28日）

当日は、暑くもなく寒くもなく、強い日差しもなくで、遠足には適した気候でした。1年生～4年生まではラブリバー公園、5、6年生は、宮川堤公園でした。

学年・学級によって一緒に遊んだり、小グループ等に分かれて時間を過ごしたりしました。体調を崩した子はいましたが、大きなけがはありませんでした。

